

「周南市へお起こしの際はお立ち寄りください」

平成27年12月23日

みなさん、こんにちは！

私は、周南市役所職員組合の書記次長をしています廣林孝政です。
今回は、我々の組合活動について一部を紹介させていただきます。

まず、その前に、簡単に自己紹介から…。

私は、当時の職場の先輩に進められて、市役所入庁時(当時は徳山市)から組合に加入(加入歴22年)しました。組合執行部の経験は4年と数カ月で組合活動をされている方から見れば若輩者です。周南市職員組合での立ち位置は、若手職員の育成を考えて、日々、活動しているつもり(若手から迷惑がられているかも?)です。今後も、組合活動や業務等で皆様にご迷惑をおかけすることもあると思いますが、温かい気持ちでお付き合いいただきますようお願い申し上げます。



さて、本題の周南市役所職員組合の活動内容ですが、もちろん組合組織でするので当局側との交渉が一番大事になります。しかしながら、今のご時世、交渉で組合側の主張が通るケースは稀です。よって、樞部執行委員長を中心に組合員と一緒に楽しみ活動できるイベント等にも力を注いでいます。特に、職員組合青年女性部では、長年、12月23日(祝日)に開催される周南冬のツリーまつり集中イベントに併せて、チャリティ活動を続けてきています。

11月の下旬には、市役所前庭駐車場にイルミネーションを組合員で装飾し、暗い冬の街並みを明るく彩っています。集中イベント当日には、青年女性部が中心となって、朝から豚汁の準備を進めて、夜になるとイルミネーションが輝く中で来場者に温まってもらおうと豚汁を振る舞っています。(募金箱を設置し、集まった募金は社会福祉協議会や東日本大震災時には東北の地域へ寄付しています。)私も当日準備の手伝いとして3回ほど、参加させていただきましたが、参加している青年女性部の組合員が楽しそうに取り組んでいることをうれしく感じ、これからもこの活動が続いてもらいたいと思っています。(若手組合員には頭が下がる思いです。)もし、12月頃に周南市近辺へお越しの場合は、是非、お立ち寄りください。

最後に、我々、地方公務員はこれから日増しに厳しい現実が待ち受けていると感じています。濱村真光中央執行委員長を中心に働きやすい職場環境の構築を目指し、一致団結してがんばりましょう！

